

フィッシング対策協議会

月次報告書（2006年4月分）

フィッシング情報届出状況

2006年5月20日

目次

1.	フィッシング情報届出状況	2
1.2.	業種別の状況.....	4
1.3.	フィッシングサイトの国別トップ 10	4
1.4.	フィッシングメールの動向.....	4
1.5.	フィッシングサイトの動向	5
1.6.	フィッシング関連の不正プログラム情報	5
1.7.	その他の動向	5
1.8.	総括.....	5

1. フィッシング情報届出状況

1.1. フィッシング情報届出状況

2006年4月度のフィッシング報告件数は5件でした。

・フィッシング情報の届出件数： 4件

2006年：1月度6件、2月度40件、3月度7件

2005年：3月度2件、4月度0件、5月度0件、6月度1件、7月度1件、10月度2件、
11月度2件、12月度0件、

・フィッシングメールの件数： 4件

・フィッシングサイトの件数： 3件

2006年：1月度3件、2月度6件、3月度3件

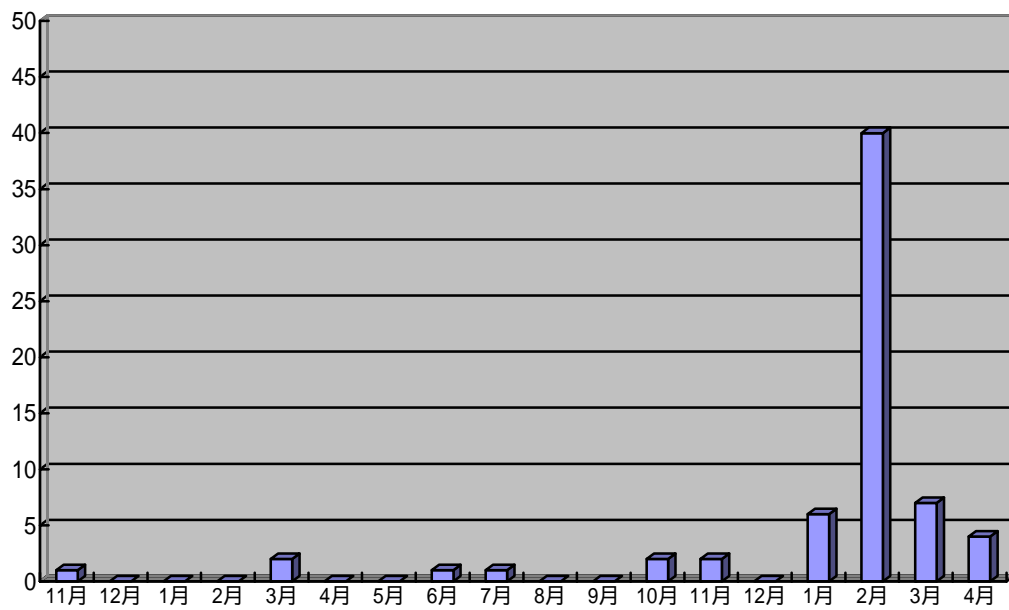
2005年：3月度2件、4月度0件、5月度0件、6月度1件、7月度1件、10月度2件、
11月度2件、12月度0件、

・フィッシングによりブランド名を悪用された企業の件数： 3件

2006年：1月度3件、2月度4件、3月度3件

2005年：3月度2件、4月度0件、5月度0件、6月度1件、7月度1件、10月度2件、
11月度2件、12月度0件、

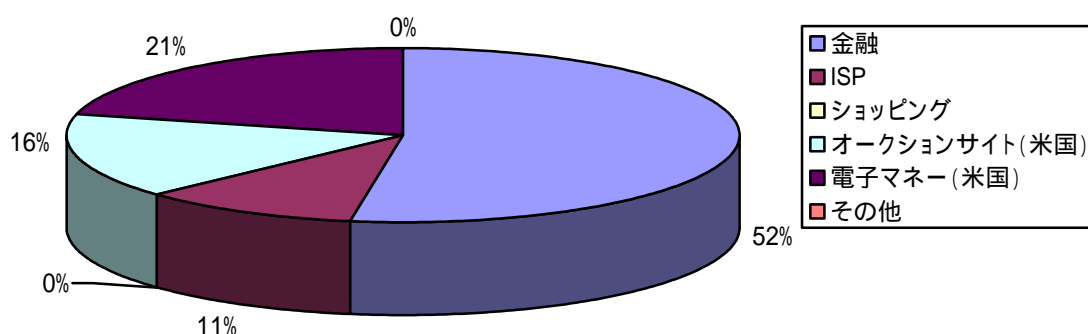
・もっともフィッシングに利用されるWEBサイトが多かった国： 英国（1件）台湾（1件）他
1件は不明



フィッシングサイトの報告件数(2004年11月～2006年4月)

1.2. 業種別の状況

2004年11月度から2006年4月度までの統計は従来までの金融関連10件、ISP2件、オークションサイト3件（米国2件・日本1件）、電子マネー4件（米国）という統計になっています。



業種別の状況（2004年11月～2006年4月）

1.3. フィッシングサイトの国別トップ10

現在では台湾、英国、カナダ、ルーマニア、ウルグアイ、ポーランド、韓国、ハンガリーが各1件、日本3件、ペルー2件、中国が3件、米国が7件確認されています。

1.4. フィッシングメールの動向

HTMLメール内での偽装リンクが確認されていますが、テキストメールで偽装されていないリンクが表示されているものも確認されています。

1.5. フィッシングサイトの動向

今回報告されたフィッシングサイト4件のうち2件は日本語のフィッシングサイト(重複しているため、サイトは1件)でした。

1.6. フィッシング関連の不正プログラム情報

特にありません。

1.7. その他の動向

特にありません。

1.8. 総括

4月は新たに日本語のフィッシングサイトが1件確認されました。日本企業のブランドを騙ったものでしたが、メールは英語で書かれたもので、サイトは台湾にホスティングされたものでした。